

## 運動会 (9月13日)

全体 回答数 171 / 259

回答率 66%

項目	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	無答
人数	106人	45人	10人	8人	0人	2人
割合	62%	26.3%	5.8%	4.7%	0	1.2%

### ◆たんぽぽ組 (0歳児) ◆

〈競技内容について〉

- 衣装がかわいかった 10
- 0歳でも (いろんな月齢でも) 無理ない内容だった 4
- 親も楽しめる競技だった 3
- 子どもが楽しそうにしていた 3
- よく考えられた内容だった 3
- 家族が過ごすことができよかった 3
- 親とずっと一緒なので安心できた 3
- 一番最初の種目でよかった 2
- 控え室があってよかった 2
- ちょうどよいテンポで進み、おもしろい競技だった 2
- 家で見られない姿を見ることができた
- 成長を感じることもできた
- 子どもと触れ合える内容だった
- 競技の見本がありわかりやすかった
- ・少し短くさみしかった 2
- ・いつも園で段や斜面を登っていると聞いていたので、その姿も見られたらよかった
- ・先に体育館に入り、場所に慣れさせたかった

〈子どもの様子〉

- 泣かずに参加できた 3
- 競技後も楽しそうにしていた 2
- 子どもの意外な一面に発見になった
- 子どもの個性を感じた
- いろんな先生が声をかけてくれた
- 家以外で安心できる場所、人の存在があるのは素晴らしい
- 先生をみてかまってほしそうにしているのを見て、いつもよくしてもらっていると感じた 2
- ・いつもと違う雰囲気や圧迫されていた、緊張していた 3



### ◆れんげ組 (1歳児) ◆

〈競技内容について〉

- 内容がちょうどよく良かった 普段の様子がわかる内容だった 10
- とても楽しかった 4
- 一歳児に負担にならない時間だった 2
- 親子競技よかった、楽しかった、楽しめた 8
- かけっこで走る姿がかわいかった 楽しそうに走っていた 7
- かけっこは一人一人名前を呼んでもらえてうれしかった
- かけっこで先生の所に走っていく姿が、子どもの気持ちそのものだと感じた



- 親子競技は一緒に親も体を動かせるものがあった
- 親子競技はいつも楽しい工夫があり、続けて行ってほしい
  - ・母親に肩車は少し難しい
  - ・親子競技中園児や保護者が団子になり、なかなか進みにくかったように感じた
  - ・かけっこから親子競技までの時間が長かった
  - ・かけっこの走る場所が違っていて残念
  - ・ダンスなどあれば見たかった

〈子どもの様子〉

- できることが増えた、成長を感じた 16
- 子どもが頑張っていた、楽しんでいた 7
- 意欲的に体を動かしていた 2
- 子どもなりにルールを理解して取り組んでいた
- 回りが見えるようになったと感じる 2
- 家とは違う様子を見ることができた 3
- 体を動かすことが好きなのがあった
- みんなと一緒に楽しんでいた
- 先生に飛び込んでいく姿を見て信頼している気持ちが伝わってきた
  - ・はじめての場所に戸惑っている様子だった



#### ◆すみれ組（2歳児）◆

〈競技内容について〉

- 年齢に応じた内容でよかった 2
- 親子で参加できる競技が多く、観るのも楽しかった 2
- 親子競技の内容がとてもわかりやすかった たのしかった おもしろかった 14
- 走るのが好きになった
- かけっこの距離が学年ごとに違っていた 2
- 全競技で子どもたちが一生懸命で応援したり最後までやり遂げたり、頑張っていた姿を見ることができた
  - ・年長の競技のレスリングで泣いている子がいたので、勝ち負けがはっきりする競技はやめたほうがいいかもしれない
  - 同点にするか、後日再試合など 2
  - ・競技数が減ったのは年齢を考えると妥当なのかもしれないと思うが、親子の中に子どもが日ごろやっている運動があってもよかったのでは 2
  - ・競技数が減ったのが残念 2

〈子どもの様子〉

- しっかりした姿に成長を感じた 10
- 子どもが頑張っていた 楽しんでいた 5
- 去年よりかけっこの主旨がわかっているように感じた 2
- しっかり走っていた 走る力がついた 3
- 集団生活を楽しんでいる 2
- 人前にでる度胸がついてきた
- 達成感を味わえたようだ
- 今年は恥ずかしがっていたが、いろいろ考えがついてきたようだ
- 大きくなったらこんなことができる、というのがわかった
  - ・サーキットがなかったのが残念 2



- ・本人が運動することを楽しんでいる様子がわかったかというところではなかった
- ・親子競技前にお茶が飲みたいといていたので競技の合間に水分をとることができればと感じた（場所や雰囲気でのどが渇くことがあるのでは）
- ・雰囲気に慣れるまでに終わってしまった

◆赤・紫・黄組（3歳児）◆

〈競技について〉

- 子どもたちがいきいきしていた 2
- かけっこの距離がよかった
- 親子競技中心なのがよかった 仲良く競技できた
- にじ組競技に協力して参加できていた 2
- 年長の競技を見て真剣に取り組んでいる姿が伝わり、素晴らしさを感じた、よかった 5
- 年長の競技では、見守って臨機応変に対応している先生の姿がよかった
- 親子競技でいろんなチャレンジができてよかった ○親子競技が楽しかった
- 競技名に工夫があり、変装にも楽しい時間にしようという思いが感じられた
  - ・サーキットがなくなり、できるようになったことが見られなくなって残念
  - ・親子競技の後に一旦離れるのがさみしそうだった
  - ・親子競技のルールがわかりにくかった
  - ・年長のレスリングはないほうがいいのかも
  - ・兄の出番の関係でゆっくり見ることができなかった



〈子どもの様子〉

- 全部楽しかったと言っていた とても喜んでいて 楽しみにしていた 5
- 成長がよくわかった 7
- 年長や年中の競技の真似をしていて憧れや期待する姿があると感じた 2
- もう少し出番があったらよかった
- 待ち時間・終了時間が長かったがちゃんと待っていた 最後までがんばった 4
- 体の動かし方がうまくなっていると感じた ○園を楽しんでいるのがよくわかった
- 異年齢の交流からいろんなことに自信をもって取り組めるようになってきた
- 友だちの様子や自分を客観的にみられるようになってきた
  - ・途中から親のところに行きたがる姿があった
  - ・やる気をなくしてしまい、競技にでられなかった



◆ピンク・オレンジ組（4歳児）◆

〈競技について〉

- かけっこ前のポーズがよかった 3
- かけっこがよかった
- ダンシング玉入れのダンスがかわいかった、楽しんでいた 7
- ダンスのような同じものをみんなで高めていく表現方法もいいと感じた
- 親子競技がいい運動になった、親子で力を合わせる内容がよかった 4
- サーキットがなくなったが、ほかの競技にうまく取り入れられていた
- 団体競技で優しさや憧れを感じていた 4 ○団体競技での子どもの姿がよかった 2
- 青・緑組のオリンピックが素晴らしかった よかった 3



- ・青・緑組のレスリングは内容を再考したほうがいいのか 2
- ・青・緑組のレスリングの勝敗に疑問
- ・青・緑組のオリンピックの時間が長かった 2
- ・頑張ればできる、という達成感やともだちと取り組むということがなかったかなと思う
- ・話し合いが少なかつたからなのか、こどもから内容を聞くことが少なく、残念
- ・練習期間が短かつたのか、ダンスがうろ覚えのような感じだつた
- ・おゆうぎのようなものがあればいいのでは
- ・親子競技のふれあいが少なかった
- ・ダンシング玉入れの子どもの移動がなく、後ろ向きだつたのが残念 2

〈子どもの様子〉

- いろいろな面での成長を感じた 8 ○運動会を通して自信につながつた 2
- ともだちと一緒に成し遂げることで自信につながつていると感じる
- 楽しそうにしている、楽しんでる姿をみられた 7
- 待機している間、ともだちや先生と仲良くしていて安心した 2
- 負けたくないという気持ちが強くなつてきた 2
- できることが増え友だちと過ごしている姿を見て安心できた
- ・今回の内容ではできるようになつたことが感じられなかつた



#### ◆青・緑組（年長）◆

〈競技について〉

- オリンピックは見ごたえがあつた よかつた 感動した 5
- オリンピックはこどもたちがやつて楽しかつたと言つているので良いと思う
- レスリングが本格的で見ごたえがあつた 3
- レスリングで投げられても立ち上がる姿を見て親も頑張らないといけないなと勇気づけられた
- 跳び箱に驚いた
- 自分たちで考えて楽しそうに一生懸命やつていたのでよかつた 自主性がいい 4
- 子どもの負担を減らした内容になつていると感じた
- 保護者も子どもと一緒に体を動かして楽しめた
- リレーは頑張ることの大切さがわかる競技だと思つた
- リレーは楽しかつた、よかつた 2
- 親子競技が楽しかつた
- ・学年全体で協力する競技がなかつた、見せ場が少なかつた 3
- ・運動会より発表会に近い感じがした
- ・一体感が少ないように感じた
- ・オリンピックの時間が長かつた
- ・にじの団体競技があつさりしてつたのでもう少し見たかつた
- ・1対1の競技はやらないほうがいいのか ・レスリングは無理があつたのでは
- ・あお・みどりもかけっこがあればいい
- ・親子競技の説明がわかりにくかつた ・親子競技が続くときようだいがいる場合は動きがたいへんだつた 2
- ・事前の情報が少なかつた ・出場する競技に気づかず、見られないものがあつた



〈子どもの様子〉

- 一生懸命な姿や負けて悔しがる姿、年長として積極的に取り組む姿、相手のことを思いやる姿、真剣な姿に成長を感じた 1 2
- 相談したことを家でも話していて、作り上げていくことを楽しんでいた 5
- 絶対に勝ちたいという気持ちが頼もしく思えた
- 子どもがやりたいことをやれて頑張っていた 楽しんでいた 1 1
- 子どものうまくなりたいという意欲が強くなった
- 一生懸命さがつたわった 4
- 感情をコントロールできるようになった
- スポーツを通じて世の中の動きに興味を持つようになった
  - ・レスリングの決勝戦で負けた子の気持ちを思うと複雑・心配 2
  - ・オリンピックの競技の中で変更があったことを聞き複雑な気持ちになった
  - ・子どもの様子で気づいたことは全然ない

◆全体について◆

- テンポよく次々に競技が進み、終始楽しかった 3 ○わが子がいなくても楽しめた 3
- 家族で楽しめた 親も楽しめた 1 0 ○日常がわかるいい運動会だった
- 優先席のおかげでゆっくり見ることができた 1 0
- 子どもが主役、主体の運動会、やりたいことを考えた運動会だった 1 0
- 練習のない運動会へのチャレンジは先生方がいろいろ考えられたのだろうと想像できた。「子どもたちにとって楽しいことであるため」を優先され、良いことだと感じた。
- 子どもたちの負担や気持ちを尊重することには賛同する
- 年長が中心に開会式を行っていてきびきび元気いっぱいだった
- 開会式で年長が頑張っている姿に感動
- 上の子どもたちを見てあんな風になれるのだと思った 6 ○来年が楽しみ 2
- 心のこもった運動会だった 2 ○毎年工夫のある競技がある
- 入場など上の子どもが下の子どもをお世話するというのが良い 2 ○メダルに写真というのが良い
- 今年はほどよく競争的で、子どもたちの頑張りが伝わってきた
- 案内がわかりやすかった
- いろいろ考えて工夫され、先生方の頑張りが伝わった 3
- 会場にゆとりがあって動きやすく、暑くもなく過ごしやすかった
- 天候に左右されないのが良い 5 ○土日開催を希望 2
- こどものやってみたいこと、得意なことが競技内容になっていた
- 子どもが先生方を信頼していると感じることができた
- 先生たちの競技ごとの動き、団結力、チーム力を見ることができた 4
- 日ごろの丁寧な保育に感謝
- 9月の園だよりを読んで「家族みんなで運動を楽しむ日」を楽しみにしていた
  - ・バルーン、組体操、オープニングセレモニー（年長の鼓笛隊）がなくなり残念、もうしないのかやってほしい 物足りない 2 0
  - ・みんなで練習して作り上げたものを大勢の前で披露するのもよい経験、自信につながるのではないかと



- ・集団行動で練習してできたという経験もあったほうがいいと思う
- ・見ごたえに欠ける部分があった
- ・もう少し子どもの成長を感じられる運動会であってほしい
- ・身障者用駐車場が多めにあるとうれしい ・渋滞していてたどり着くまでが大変だった 2
- ・優先席にずっと座っている方がいたのが残念 ・授乳室がわからなかった
- ・優先席のマイクのスイッチが入ってなくて聞こえなかった
- ・雨で会場入りに時間がかかった
- ・幼児だけでもお弁当持ちで午後もあってもよいのでは（お弁当を食べる機会がないので）
- ・親子をクラスごとに分けて一緒に応援するようになれば親同士の交流の場になり、職員ももっと円滑に運営が進められるのではないか
- ・時間がのびて子どもたちが疲れていた 3 ・少し中だるみがあったと思う
- ・平日は両親ともに休むのが難しい
- ・内容や時間進行の部分で来年度の課題もあったかと思う
- ・どのイベントでもアンケートの意見をどう反映したか、次年度にわかるといいと思う

#### ◆保護者競技について◆

- 保護者競技が楽しかった よかった 7
- 子どもにかっこいいところを見せられてよかった 2
- 保護者競技が早い時間にあつて、早く帰る学年も楽しめた
- 自分が一生懸命頑張っている姿を見てもらえてよかった
- ・保護者競技は普通に走ったほうがおもしろいと思う ・保護者競技は1回でよい、長かった 3
- ・保護者競技は事前に内容がわからなかったので、出ようという気にならなかった
- ・保護者競技のときに待っている時間が長いと感じた
- ・保護者競技は乳児組が帰ったあとか、なくてもいい
- ・保護者競技より、子どもの競技の時間を増やしてほしい 3
- ・後ろ向きに走るのはあぶないと感じた 4

#### 【まとめ】

今回のアンケート結果では「とても満足」「やや満足」との回答が88.3%でした。ですが、上の学年にいくに従って「普通」「やや不満」の数値が上がっているのは、今年度より運動会を日々の遊びの延長とし、「練習せずにみんなで運動を楽しむ会」という目的としたためと考えられます。それにより、年中のバレー競技、年長の組体操競技を見たかったとの意見を多数いただきました。

子どもの「やってみたい」気持ちを尊重するために、子どもたちによる話し合いを重ねた結果、年長は「あお・みどりオリンピック」年中は「ダンシング玉入れ」を行いました。特にオリンピックのなかのレスリングについては「ない方がいい・勝敗をつけなくてもいい・素晴らしかった・子どもたちの考えたものというのが伝わった」など年長以外の学年の保護者様からも賛否両方のご意見をいただきました。あお・みどり組は、まずどんな競技をするかを話し、そこから分かれて少人数グループで話し合う中で普段意見を出しにくい子の言葉も集めながら作り上げた競技になりました。終わった後のあお・みどり組は達成感があり、子どもたちは一段と成長いたしました。今年度お聞きした意見を来年度の参考にさせていただきながら、事前の取り組み等は丁寧に保護者の皆様にお伝えしていかなければならないと考えています。賛否両論を園だよりに掲載させて頂き、両方の意見を知って頂いた上で、園といたしましては今後も行事の

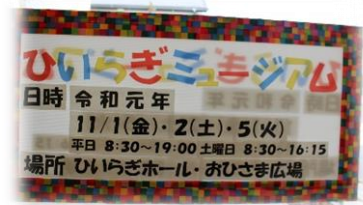
ための保育ではなく、日々の保育を大切に「子どもの願い」を形にしていく、子ども主体の行事を行っていきたいと考えております。

また、今年度は親子で体を動かすことを楽しんでもらおうと全学年親子競技をしました。「子どもたちと一緒に体を動かすことができ楽しかった。」という声を多数いただきました。ですが、子どもの運動面での成長を見ることが少なかったという意見もあり、これも来年度の運動会にいかしていきたいと考えています。また、保護者競技についてもたくさんのご意見をいただきました。来年度の課題として、再考していきたいと考えています。

会場については天候に左右されない体育館での運動会は、今後も続けていきますが、公共の機関ということで土曜日開催はかなり難しいです。鴻ノ巣運動公園は駐車場が何カ所かに分かれている点については保護者の皆様にご不便をおかけしております。身障者用駐車場も少なく、「駐車禁止等除外標章」をお持ちの方のみ特別対応できることになっています。公共の機関ですので園だけの特別対応は難しく、それ以外のお困りのかたには早い時刻に来ていただき、第一駐車場に駐車をしていただくことが良いかと思われまます。ご協力よろしくお願ひします。

たくさんのご意見を参考に、来年度の運動会も子どもたちにとってさらに良いものにしていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。

**ひいらぎミュージアム(11月1日～5日)**



全体回答率 134/260 回答率 51.5%

項目	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	無答
人数	86人	38人	7人	2人	0人	1人
割合	64.2%	28.4%	5.2%	1.5%	0%	0.7%

観覧日集計(のべ数 アンケートの答えのみ)

時 間	朝		昼		夕	
	親子一緒	保護者のみ	親子一緒	保護者のみ	親子一緒	保護者のみ
11/1 (金)	0	0	0	3	39	7
11/2 (土)	28	4	36	5	11	3
11/5 (火)	3	2	1	1	23	4

◆たんぽぽ組 (0歳) ◆

- 普段の遊びの様子の写真とコメントがうれしかった、よかった 7
- 普段の遊びがよくわかった 4
- パス遊びは保育室に長い間飾ってあり、作品展に来られなかったものもみることができた



- いろいろな学年の作品が見ることができて、成長過程がわかった 7
- 年長の作品をみてやってみてみたい気持ちを表現しようとする気持ちがわかった
- 作品に触れることができてよかった 作品を感じることもできた 4
- 先生が手作りおもちゃを作ってくれていることに感謝 3
- 土曜日開催がうれしい ○素敵なお空間だった
- 一緒に見ることでほめてあげることができた ○家ではなかなかできないことができる
- 写真を見て子どもに持っている力を実感できた
  - ・クラスにも作品を置いてほしい
  - ・絵を描いた紙を写真とともに展示しては
  - ・子どもが体調を崩して期間中に行けなかった



◆れんげ組（1歳児）◆

- 作品に描いてあるコメントがうれしい、よくわかった 8
- 学年があがるごとに絵や工作が上手になっていることがわかった 10
- 成長を感じることもできた 8 ○今年の規模でいいと思う
- 入口から子どもの作ったものが展示してあり、園全体が作品展のようだと感じた 2
- 触れることができたり、フォトスポットがあったりなど楽しめた 4
- 担当の先生から普段の遊びの話を聞いてよかった ○園での活動がよくわかった
- 自分の子ども以外の作品も見入ってしまうくらいすごかった ○カラフルな色使いが良かった
- 子どもの感性をのばすよい行事である ○子どもの好きなものがわかった 2
- 家ではできない遊びがたくさんできている
- 家でも手作りおもちゃを真似しようと思った
- 家では見せない真剣な姿をみることができた
  - ・子どもの作品が上のほうにあって見にくかった 2
  - ・土曜日に急用があり見ることができなかった



◆すみれ（2歳児）◆

- 子どもが体験したことが作品につながっていた 2
- 子どもが自分の作品を一生懸命説明してくれてよかった 4
- 子どもと楽しんでみることができた 2
- コメントがあってわかりやすかった
- しっかり描けていて絵に感動した ○普段の様子がよくわかった
- 作品を作る過程がよくわかった ○昨年からの成長がよくわかった 3
- 触れる展示物がよかった、楽しめた 工夫されている 3
- わかりやすい展示だった
- 年中・長の作品を見て、子どもたちがみんなで考えたことがよく伝わった
- 年齢が上がるごとに成長が感じられた 2
- それぞれが描きたいものをのびのびかいていたのが、見ていて楽しかった 3
- 不織布に貼ったにじ組の展示が、会場の世界観を変えていた
- 家では見ない遊び方をしているのが楽しそうだった
- 制作中のエピソードが描いてあるので、描いている様が想像できた





- 子どもそれぞれの感性にふれることができた
- ・にじ組の大きい展示物がなかったので、ちょっとすっきりしていた
- ・昨年のほうが遊べる展示が多かった
- ・制作中の子どもの写真があればなおよかった



◆赤・紫・黄組（3歳児）◆

- 絵の色使いや描き方に成長を感じた 9
- 全員が同じ題材でなく、素材も違い、好きに描ける環境が良い
- 玄関ホールとおひさま広場の布がきれいだった
- 今年は立体工作がなかったが、発表会の衣装などを作ると聞き今から楽しみ
- 各コーナーに世界観が違ってよかった
- 絵に作品の描く過程や写真があり、制作の様子が伝わった、わかりやすかった 8
- 子どもが自分の作品や、ほかの学年の様子も説明して案内してくれた 4
- シンプルな展示でよかった
- 子どもの思いや考えを大切にしていけないと感じた
- 家でできないことができて感謝 2
- 作ったり描いたり表現する楽しさは園でしか味わえない
- 先生が詳しく説明してくれていたのが良かった
  - ・絵画が中心で工作がなかったのが残念 4
  - ・子どもと一緒にいくとゆっくり見ることができなかった
  - ・普段作っているものの中で何か立体工作等あれば、子どもの自己表現がみられたのでは



◆ピンク・オレンジ組（4歳児）◆

- 成長を感じることができた 5
- 触れるコーナーがたくさんあった
- コメント・写真があり、様子がよくわかった 6
- 一人ひとりを見てくれていると実感できる行事である
- 普段のフリータイムで作品を作っているため作品展のために…でなくても良いと感じた
- 年長の展示をみて、普段の生活から作品につながると感じた 3
- 年齢が上がるごとに表現が幅広くなっているとわかった 2
- 玄関の「けんせつちゅう」の完成が楽しみ 5
- 玄関から作品展の雰囲気を感じた
- 自分の好きな絵をのびのび描いてよかった 3
- 学年ごとの展示でわかりやすい 2
- 19時までだったので見ることができた
- 子どもの話から自分が描きたいものを描いたことが伝わった 2
- 子どもと一緒に話を聞きながらじっくりと見ることができた 3
- 個性豊か、想像力がすごいと感じた
- 職員からの説明があり、より楽しくわかりやすく鑑賞できた 2
- 子どもたちの好奇心や可能性に驚かされる
  - ・満足はしているが、行事が年々シンプルになっているように感じる



- ・昨年のような展示がもう少しあってもよかったのでは 2
- ・もう少し日々取り組んでいることがわかればよかった
- ・車で行ける時間帯をのばしてほしい

◆青・緑組（5歳児）◆

- 毎年の成長を実感できた 5
- 学年ごとの展示でこどもの成長がよくわかる 2
- 子どもたちが生き生きと描いた作品を楽しく見ることができた 2
- 印象に残ったものを絵にすることが素晴らしい 2
- お寿司のコーナーは圧巻だった
- 一人ひとりの個性があり、描いている様子が伝わった 2
- 納得できる作品ができて自信につながったと思う 2
- こどもが丁寧に絵を描いていたのがよくわかった
- 子どもが説明していて、みんなで協力して作ったのがよくわかった 3
- 絵のコメントがあるので子どもの様子がわかりやすい、よく伝わった 4
- 子どもの自発的な行動を重要と考えられている
- 子どもたちの頑張りや工夫が感じられた
- 触ったり体験したりできるコーナーが良かった 2
- 展示方法に工夫があった、わかりやすかった 2
- 子どもたちの意見もあるので、毎年立体がなくてもいいと思う
- ペットボトルのシャンデリアがステキだった 2
- 今までよりすっきり・シンプルな展示だった 3
- 今年ぐらいの規模でよい
- ・絵に写真も一緒に展示してあると、友だちの名前と顔が一致するのでやってほしい
- ・毎日たくさんさんの作品を持ち帰るくらい仕事がすきなので、作品もあるといい 2
- ・おすしの作品には参加していないと言っていたので残念
- ・おすしやさんに興味を示さなかった子にも、興味があることがあれば展示してほしかった
- ・立体作品も見なかった、個人の造形物が見たかった 2
- ・遊びのコーナーがあると子どもたちはそっちに行ってしまう、作品についての話が聞けなかった
- ・陶芸がなくなるのであれば事前に知らせてほしかった
- ・みんなで協力して作り上げたものがなく、一体感があまり感じられなかった
- ・立体作品がなかったので本人には作った感覚がないようだった。にじ組は絵画展のようだった
- ・作品展はにじ組だけでいいのでは。乳児は送迎時に保育室でみることであればよい
- ・工作はどれをつくったのかわからない

【まとめ】

たんぽぽ組（0歳児）は日ごろの好きな遊びを写真で紹介し、実際のおもちゃを展示しました。れんげ組（1歳児）は感触遊びからつながった作品を過程から展示しました。すみれ組（2歳児）になると自然に子どもたちから発生した遊び（今回は段ボールをつかった遊び）を子どもたちで協力して形にし始めたものを展示しました。ここから「やってみたい」気持ちが広がり、想像力と創造力が育っていきます。

にじ組は普段から造形に取り組んでいることもあり、改めて立体作品の制作をすることはせず、絵画を中心にした展示に変更しました。作品展までに体験したことや、感じたことをのびのびと描いた絵を展示しました。自分の感じ方を大切にしながら描きこんだ絵には思いがたくさんつまっており、その子らしさがあふれていました。

昨年までの様子を知っておられる保護者の皆様からは「みんなで協力して作った造形物が見たかった。

個人作品が見たかった。」等の意見をいただきました。事前に職員間で作品展について話合う中で、「秋のよい季節には、できるだけ自然の中で、その時でなければできない体験を大切にしたい。3学期には、発表会に向けて小道具や大道具を作成する活動が入ってくるので、立体作品の制作は3学期の指導計画に入れたい。」という意見が出て、今回の平面作品のみの展示となりました。良い季節の中、体と頭と心をいっぱい使って友達と一緒に楽しんだ感動体験は、表現意欲を高める原動力となり、観る人の心を打つ作品が完成しました。平面作品のみに、ゆっくり時間をかけて納得のいく作品を作り上げることができたことも、子どもたちの達成感につながったと感じています。結果的に作品展での称賛はもちろん、多くの絵画展やコンクールで認められました。今後は、これらの計画や結果を保護者の皆様に丁寧に伝えていきたいと思えます。

## クリスマスコンサート（12月21日）

全体回答数 83/142 回答率58.5%



項目	とても満足	満足	普通	やや不満	とても不満	無答
人数	44人	35人	2人	0人	2人	0人
割合	53%	42.2%	2.4%	0%	2.4%	0%

### ◆赤・紫・黄組（3歳児）◆

〈発表について〉

- 成長した姿を見ることができた 6
- みんな楽しそう、かわいかった 6
- 等身大の様子を感じられた
- 本人にも自信がついてきた 2
- 子どもたちが楽しそうに発表していた 2
- できることが増えていくのを感じた
- プレでは動いていなかったが、本番は最後まで楽しんでた 2
- プレでは踊っていたが、本番では緊張して固まっていた
- ダンスも歌も気に入って何回も歌って踊ってくれている 4
- 緊張しているようだったが、楽しそうな雰囲気だった 3
- 年々しっかりできるようになっていて、感動した
- 帽子がかわいい
- グループ、全員と出るバランスが良かった
- 曲に合わせてのリズム遊びができるようになったと感じた 2
- それぞれの個性がでていて、見ていて面白かった 2
- 音を楽しんでいる様子がたくさん見られた、頑張っていた 5
- サンタさんから手紙が来て…というコンサートの始まる流れが素敵である
- ドキドキするから緊張する、ということは何日か前から感じていた
- 内容を内緒にして過ごしている姿がかわいかった
- 家ではみられない姿を見ることができた 2
- ・ダンスの前に何か和むようなブレイクタイムがあれば楽しくできたかも

- ・もう少し子どもになじみのある選曲が良かったのでは 2
- ・緊張して踊っていないようだった



### ◆ピンク・オレンジ組（4歳児）◆

〈発表について〉

- 歌・楽器の構成がよい 2
- かわいいダンスで見ていて楽しかった 4
- 楽器を上手にしていた
- 3チームに分かれていてわかりやすく見やすかった
- 3チームとも自分で考えたダンスに個性があってよかった 2
- 一年の成長を感じることができた 8 ○一生懸命で感動した 3
- 自信を持って発表していた 3
- 頑張っている姿をみることができた 2 ○頑張って練習したことがよくわかった 2
- 子どもが楽しんでいる様子がよくわかった 6 ○子どもの顔が達成感でいっぱいだった
- 一人では無理なところも友だちと一緒にならできると感じた
- クリスマスコンサートに相応しい選曲だった
- 家で考えたり練習したりしていることを話ししてくれていた
- ピアノは子どもによって簡単になっているなど工夫してあってよかった
- 当日だけでなく、当日を迎えるまでの期間も子どもと一緒に楽しむことができた
- ・子ども一人一人が自信を持ってできるとさらによかった
- ・歌の歌詞を覚えていなかったところがあるようだ ・大まかでいいので立ち位置を知りたかった

### ◆青・緑組（5歳児）◆

〈発表について〉

- 保護者の参加部分がよかった、一体感があつた いい取り組み 10
- 歌の歌詞に感動した、歌っている姿、演奏している姿に感動した 10
- 頑張っている姿がかっこよかった 2
- 成長した姿を見ることができた 5 ○楽しそうな笑顔が見られてよかった
- いきいきと自信を持って発表していてよかった 3
- 楽器は友だちと教えあっていたとのことで、子ども同士のやり取りが楽しかったようだ 2
- 練習から本番まで楽しんで取り組んでいた 2
- 今年は自信を持って取り組んでいた ○達成感を得ていた
- 日々の保育で楽しんでいる姿そのままを見られた
- 一人一人役割を果たしていると感じた
- ・青と緑の鍵盤ハーモニカのレベルの差があったような感じがした
- ・最下段をもう少し上げるともっと見やすいのでは
- ・本番で演奏する楽器を聞いても「まだわからない」との返事が気になった
- ・鍵盤にかぶりついて弾いていたので合奏を楽しめる曲がいいのかなと思う

〈日程・時間・人数制限・抽選・プレコンサートなどについて（年少・年中・年長）〉

- 特に問題なし 3 1 ○年間計画に掲載されていて調整しやすい 3



○プレコンサートがあるのはありがたい、ゆっくり鑑賞できる 17

○人数制限、抽選は平等である 8

○人数制限があることでゆったり鑑賞することができる 3

○プリントの説明がわかりやすかった 3

○土曜日が行きやすくてよい 6

○集中できるちょうどいい時間の発表だった 2

○抽選番号が最後だったが、座ってみることができた

○クリスマスを感じる日程でよかった

- ・間際になって保育がないことを知った
- ・プレの時は写真が撮影できると聞いたが、家族がプレに来ない子は寂しい思いをしてないだろうか、と感じた 2
- ・最前列に子どもが立つと、園児の椅子に座った大人の高さが同じくらいで見えづらく残念だった
- ・土曜日は仕事柄休みがとりにくいので曜日をずらしてほしい
- ・12月は仕事が忙しく、なかなか行けなくて残念
- ・人数制限が3人までだと祖父母に見てもらえない
- ・プレコンサートでは玄関ホールで待機していたが、開場時にホール前にいた人から入場していたので、来た人から並んでいるほうがいいのではないか
- ・子どもたちの集合から親の集合まで少し時間があった
- ・インフルエンザ流行が心配
- ・年末慌ただしく、無理をさせがちなのでこの時期でなくてもよかったかも
- ・年末より前にしてもらえるとよい
- ・年々観客が増えているので、もう少し人数制限してもいいのでは
- ・幼児は食べないので、下の保育の子の給食はいらないと思う
- ・コンサート、ひなまつり発表会と2度発表の場の機会が必要なのかと感じた



#### 【まとめ】

とても満足・やや満足との答えが90%以上あり、おおむね満足していただけていると考えています。「かわいかった、楽しそう」という年少の段階から、取り組みからの過程の評価や、友だちと一緒にする達成感などを子どもが感じている、という年長まで、子どもたちが音や歌を楽しんで表現していることを評価していただけているとアンケート結果から感じました。

発表会と同様、土曜日開催なので時間帯や入場などに特に問題ないとの回答が多く、入場順についても子どもがくじを引く、ということを理解してくださっていると考えています。細かくいただいたご指摘に関しましては次回の開催の際には参考にさせていただき、よりよいコンサートになりますよう話し合っていきます。

## ひなまつり発表会（2月22日）

全体 回答数 157/253 回答率 62%

項目	とても満足	満足	ふつう	やや不満	とても不満	無記名
人数	123人	30人	2人	0人	1人	1人
割合	78.3%	19.1%	1.3%	0%	0.6%	0.6%

〈発表について〉

◆たんぽぽ組（0歳児）◆

- 泣かずにできていて成長をかんじられた 2
- 想像以上に泣いている子がなくて驚いた
- 友だちと仲良く、楽しそうな様子が見られてよかった 4
- 小さいうちからも人前にたつ経験は大切だと思う 2
- 衣装がかわいくてみんなとても似合っていた 6
- 先生の言葉かけでみんながお片付けしたり、歌ったりしていつもの園の様子が見ることができてうれしかった 7
- いつもと違った子どもの表情を見ることが出来た
- 普段の関わりがしっかりあるからこそ、安心してている子が多かった
- ふれあい遊びで抱きしめることができてよかった。帰りもスムーズでとても良い
- 子どもたちだけでなく先生たちにも200点/100点をあげたい
- 思いを伝えようとする姿を見ることが出来た ○一人一人自由な感じが見ていてかわいかった
- たんぽぽぐみが頑張ることのできるちょうどよい時間だった 2
  - ・ふれあい遊びで1人以上前に出てきていた方がいて残念だった（ルールは守ってほしい）
  - ・場所が少し狭い気がする
  - ・もうちょっと頑張って動いてほしかった



◆れんげ組（1歳児）◆

- プレは固まっていたが、本番は緊張のなかでも頑張っていた 2
- 音楽に合わせて体を動かす姿に成長を感じた 9
- わかりやすい内容だった
- 素敵なステージだった ○時間の長さがちょうどよい 2
- しっかりした姿がみられた
- 衣装がかわいかった 8 ○楽しんで踊っていた、取り組んでいた 6
- 普段の保育の様子が見られた ○迎えに行ったときにももだちとのリラックスした姿を見られた
- 大きなステージで演じる姿にたくましさを感じた 2
- 大好きな先生と一緒に安心感があり、体を動かしていた ○せかすようなことがなく、うれしかった
- 園長のあいさつが胸に響いた ○先生たちが頑張ってくれた
  - ・空き時間があり、待機場所があれば助かる
  - ・顔がかぶっていて見づらいことがあった、横一列に並ばせてほしい 2



◆すみれ組（2歳児）◆

- 一人一人しっかりと役割を果たし、みんなしっかりとしていた 4
- 友だちに話しかけたり、堂々と演じたりする普段見ることのない姿をみることができた 2
- みんなでストーリーを作り上げていて感動した 3 ○一体感があった
- 合図に合わせてセリフを言ったり、自分の立ち位置に移動したり、練習を頑張った様子がわかった
- のびのびと演じていてよかった ○とても頑張っていたことが伝わった
- 子どもたちの成長を感じた 1 1 ○表現することを楽しんでいた 3
- 衣装がかわいくて楽しみ 9 ○練習の様子を日々楽しくみせていた、話していた 3

- 話の流れがわかっていて感動した
- 両親に気づいて照れている姿がかわいかった
- 強制されていないのがよい
- 友だちと達成する喜びを学んでくれた
- 平等に見せ場があった
- 一人ひとり個性を大切にされていた



- 子どもたちの今できること、頑張っている姿、普段の姿を見ることが出来た 9
- ・ねずみ役の子たちがよくでていて他の役との出演バランスがあるように感じた
- ・少し時間が長いように感じた 家では役になりきって楽しんでいたが、当日しなくて残念
- ・全体で踊るところはもう少し見てみたかった
- ・パイプ椅子に座っていたが、一番前の列の子は全然見えなかった

◆赤・紫・黄組（3歳児）◆

- 普段みられない子どもの姿が見られてよかった
- 大きく成長した姿を見ることが出来た 11
- チームごとに分かれての発表は見ごたえがあった
- ダンスが大好きになった
- 劇の内容がしっかりしていて、子どもたちが楽しんでいた 2
- 頑張っていることがよくわかった 3
- スライドで事前の様子がわかった 2
- 事前に取り組んだこと（大道具や小道具を作ったこと、ダンスをしていることなど）を家で話していて張り切っているのがわかった 5
- 今までは先生と一緒にステージだったが、自分たちだけでしっかり立てていた
- できたことで自信がついたようだ
- 自らやる気の出るような形で作り上げられたもので、素晴らしい
- 普段の遊びやいつも歌っているうただったので、事前に休んだがしっかり培われていた
- 楽しそうに演じていた 2 ○前もって役や立ち位置を教えてもらっているのありがたい
- ・ねこがグレーとっていなかった
- ・大人が手拍子などしてあげられるともっと盛り上がるのでは、子どもがのびのび表現できたのでは 2



◆ピンク・オレンジ組（4歳児）◆

- しっかりセリフを言えて、かけあいが出来ていた
- 大きな成長を感じた 15
- 頑張った姿を見て感動した 3
- みんなで踊るダンスが楽しそうだった 2
- 友だちのことを心配する姿があった
- 友だちと一緒に頑張れるようになった
- 見に来てもらえることを心待ちにする気持ちがあり、前向きに取り組んでいた○衣装もダンスも自分たちで考え、重ねてきた練習などを思うと、この経験は素晴らしい 3
- みんなで作り上げた過程が良くわかった 4 ○みんなでセリフをいうところが一体感があった
- 長いセリフをちゃんと覚えていてすごいと感じた 2 ○とても楽しんで演じていた 2





- できたことに自信がついた姿は、先生たちの関わりのおかげである
- 役や出番、セリフのバランスが良かった ○一生懸命に取り組んでいた 2
- 手作りの衣装、個性があってよかった、かわいかった 7 ○緊張する姿をみられた
- ・ちょっと衣装がぐちゃぐちゃなように感じた（自分で作ったから）

◆青・緑組（5歳児）◆

- やりとげた姿に大きな成長を感じた 7
- 楽しい劇でワクワクしながら見た、感激した 4
- イキイキと全身で表現しているのが伝わってきた 4
- 最後は歌で感動した 6
- 今回味わった達成感を忘れないでほしい
- お互いにフォローしている様子がわかり、信頼し合っているのがわかる 3
- 劇づくり（セリフ、衣装、道具）がとても楽しかったようだ 4
- 手作り感いっぱいの劇で、自分たちでいっぱい考えて作り上げたのがわかった、素晴らしい 14
- みんなで考えたアイデアをそれぞれのキャラクターに合った役割で見事に演じていた
- オリジナルストーリーで先が読めずおもしろかった 3
- ここで出会えたみんなと過ごした日々が心に大切に残っていくと思う 2
- ・演目はもう少し短くてもいい、少し長かった 2
- ・プロジェクターが前にあると見やすいかと思う



〈日程や時間、人数制限・抽選・プレ発表会について〉

- 特に問題なし 52 ○土曜日開催はうれしい 16
- 考えられたシステムである 2
- 子どもが抽選するのがよい、平等である 7
- 入場がわかりやすい仕組み
- 抽選で順番に入ることになっているので、気持ちが楽である 4
- プレ発表会は平日でありがたい、今後もあってほしい 16
- プレ発表会は入りやすい雰囲気よかった
- プレと本番で人数が分散されてより多くの方が鑑賞できるのが良い 2
- 人数制限もちょうどよい、適正人数である、仕方ないと思う 12
- プレではおじいちゃんおばあちゃんが来てゆったり見られた 11
- 兄弟の預かりがあってよかった 4
- 一年の成長を感じることができると時期である
- マスク着用、アルコール消毒など対策をきちんとしてもらって安心した 5
- この状況下でも開催があってよかった 5
- 入り口でスムーズに人が流れるように気を付けてもらっている 6
- ランチルームでゆっくり待つことが出来た
- ・どこかで制限は必要だと思いますが、親はプレ、当日どちらもOK（2回目は立ち見でも）になればありがたい
- ・プレ発表会を一日でまとめて開催してほしい
- ・当日も車で行ければいいと思った





- ・みのり幼稚園と同じ日だったせいか駐車場にとめられなかった
- ・有料でもいいから車をとめたい
- ・神明学区の送迎は徒歩でとなっていたが、当日は雨でびしょぬれになって大変だった
- ・一人につき四人だと助かる
- ・兄弟は人数に数えないなど、確実に発表会が見られるようにしてほしい
- ・駐車場の関係でいったん帰るのが手間と感じた
- ・並ぶところが少しせまく感じた 2
- ・できれば他の学年も見てみたい
- ・できれば午前中に終わるとありがたい
- ・土曜は仕事が休みにくく、日曜日ありがたい
- ・プレも土曜にならないか
- ・みのり幼稚園と日程がかぶっていた 2
- ・園長の話は最初の方が集中して聴ける（すみれは後だった）
- ・雨天だったので入り口が混雑、出口と入り口を分ければどうか
- ・並んでいる時が寒かった
- ・マスク着用は仕方なかったが、これがなければ笑顔が子どもからみえたかと思う
- ・咳をしている人がいて気になった
- ・次に予定があったがなかなか帰れなくて困った
- ・いつも本人のくじ運が悪くて困る
- ・帰りがなかなか出られず、祖母には辛そうだった
- ・ブラックカードはなくてもいいのでは
- ・前で三脚を立てて撮影していた方がいた、後方のみにしてほしい
- ・三連休と重なっていたのでさけてほしい
- ・雨の日の出入り口のさばき方を考えて事前に連絡してもらえると、今回のような混雑はさけられたのでは（年少の降園と年長の登園、年中の開場の重なった時間） 4
- ・入場までの待ち時間が長かった



## 【まとめ】

今年度は新型コロナウイルスの感染が拡大しつつあり、開催できるかどうか危うかったが、保護者の方に「マスク着用、アルコールにより手指消毒」の徹底をお願いし、なんとか開催することができました。舞台裏も鑑賞席も密になることを考えるともう少し時期が遅ければ、開催できなかったかもしれず、保護者の方の協力のおかげで開催できたことは、本当に良かったと思います。

日程や時間、人数制限・抽選・プレ発表会については、概ねの方に賛同いただいているので、今後も継続していきたいと考えています。今回雨が降ったことで、午後の年少の降園と年長の登園、年中の開場の重なった時間は玄関が非常に混雑してしまい、保護者の方に大変ご迷惑をかけてしまいました。この点は再考が必要であると考えます。子どもたちがやりたいこと・考えていることを、うまく時間内に収めることも保育者が工夫できることなので、来年度はこの点も改善していきたいと考えています。

駐車場に関しては、毎年意見をいただくのですが不公平のないように、全員駐車はできないこと・送り迎えのみの駐車・神明学区は徒歩でということをご理解いただきたいと思っています。

内容に関しては、年齢に応じてできるようになったことや、ブームになった遊びを取り入れ、大きくなるに従って自分たちでストーリーを考え、道具から衣装までを手作りし、達成感が持てるものになったと考えます。保護者の方も子どもたちの大きな成長を感じてくださり、それはアンケート結果の「とても満足・満足」が97%であったことからわかります。保育者たちも大きな励みになり、達成感をえることができたと思います。頂いた意見を参考に来年度もよりよい発表会になるように考えていきたいと思っています。